



「子どもの居場所」の愛称の決定と夏休み期間中の実施状況をお知らせします

“一場所多役”の「子どもの居場所」の愛称を決定しました。併せて、夏休み期間中の実施状況をお知らせします。

1 愛称

「信州こどもカフェ」

○ “一場所多役” の「子どもの居場所」とは

- ・地域の人と子どもたちのふれあいの中で、「あたたかなつながり」ができる居場所
- ・「学習支援」、「食事提供」、「悩み相談」等の複数の機能を持った居場所
- ・子どもだけでなく、地域の人が気軽に訪れることができる居心地のよい居場所

2 夏休み期間中の実施状況

(1) 参加者等について

(8月28日現在)

開設地域及び名称	松本市並柳地区 「なみカフェ」	飯田市松尾地区 「かふえじゅく」
開設回数	11回	6回
参加した子どもの数	延べ143人(平均13人/回)	延べ100人(平均16.7人/回)
うち小学生	118人	45人
うち中学生	25人	55人

(2) 食事の提供について

米やパスタ等の主食や缶詰はフードバンク信州から、野菜等は地元農家等から提供いただいています。
(主な献立) ご飯、豚汁、カレー、パスタ、煮物、サラダ、果物等

(3) 参加者の主な感想等(下記以外の感想等は別紙参照)

①子ども

- ・「みんなで夕食を食べて、他の学年の人や知らない人とも話をする事ができた。」
- ・「勉強は、わからないところを気軽に聞く事ができた。先生がいつも気にしてくれてうれしかった。」

②保護者、スタッフ、ボランティア

- ・「1人で勉強を見てあげることがとても大変だったので、多くの方に支えられて、勉強する空間を作っていただき、とても助かった。」(保護者)
- ・「自分で問題を解けたときの子どもたちの笑顔が大切だと感じた。」(スタッフ)
- ・「子どもたちの元気な声がうれしく思う。」(ボランティア)

※9月以降の開催予定、これまでの実施状況等については、次のホームページをご確認ください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kodomo-katei/hitorioya/ibasyohome.html>

イベント満載 今年の信州!!

- 信州プレデスティネーションキャンペーン(7月～)
- G7 長野県・軽井沢交通大臣会合(9月)
- 第72回 国民体育大会冬季大会(1月)

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

県民文化部 こども・家庭課ひとり親係
(課長) 草間 康晴 (担当) 山崎 太登
電話 026-235-7147(直通)
026-232-0111(代表) 内線 2358
FAX 026-235-7390
E-mail kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp